

令和4年度一般社団法人音楽電子事業協会 事業報告
(理事会 幹事会 運営委員会)
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(1) 理事会/幹事会の開催

令和4年度第1回理事会/幹事会 (令和4年5月20日メール審議)

令和3年度収支決算承認及び総会への付議承認

令和4年度収支予算(案)承認及び総会への付議承認

令和4年度役員選任の件

USB MIDI2.0 Host Driver 開発に関する提案の件

(2) 理事会

令和4年度第2回理事会 (令和5年2月24日メール審議)

令和4年度 事業活動中間報告(各委員会状況)

令和4年度 今期着地見込み及び来期計画策定に係る要素について

(3) 運営委員会

令和4年度運営委員会 (令和5年3月14日メール審議)

令和4年度事業報告

令和4年度収支着地見込み

令和5年度事業計画案

令和5年度予算案

(4) 理事会/幹事会の開催

令和4年度第3回理事会/2回幹事会 (令和5年3月29日メール審議)

令和4年度 事業報告

令和4年度 収支決算(着地見込)

令和5年度 事業計画(案)

令和5年度 収支予算(案)

役員交代にともなう理事(会長)選任案の件

第12回通常総会開催の件

令和4年度一般社団法人音楽電子事業協会 事業報告
(専門委員会)
(令和4年4月1日より令和5年3月31日まで)

(1) 製品安全・環境委員会

安全規格部会(4回)、環境問題研究部会(4回) オンライン開催
外部委員会出席(JEITA マルチメディア EMC 専門委員会、JBMA 第108委員会、電気用品調
査委員会電波雑音部会、電気製品認証協議会)

事業報告

両部会による情報収集及び情報提供を通じて、会員各社製品への製品安全及び環境問題対処
活動に活かすことができた。

主な情報交換の要点は次の通り

- ・ 安全規格
 - ・ JBMA 第108委員会出席報告
 - ・ 豪州: AS/NZS 62368.1:2022
 - ・ タイ: TIS 62368 Part 1-2563
 - ・ シンガポール: 62368-1 3版
 - ・ 日本: 製品安全自己宣言制度
 - ・ 英国: UKCA マーク 一部猶予措置の延長
 - ・ 中国: CCC GB 4943.1-2022
 - ・ 中国: 一部の電気電子製品に対する強制的な製品認証管理の実施の廃止
 - ・ 中国: CCC 除外となった IT/AV 機器などの任意認証への移管開始通知
 - ・ IEC 60065, 60950-1 他シリーズの廃止
- ・ EMC
 - ・ JEITA マルチメディア EMC 専門委員会報告
 - ・ 台湾: BSMI 規定改正
 - ・ 中国: CCC GB/T 9254.1-2021
- ・ 環境関連
 - ・ 欧州
 - ErP 指令(Lot6) 待機電力規則案 公開
 - 各国リサイクル法の動向
 - フランス TRIMAN マークの現状
 - 廃棄製品消費者情報規則
 - 包装印刷に対する鉱物油規制

イタリア 包装環境ラベリング

- 中国
AV 機器（電子楽器含む）CCC 認証対象外へ移行
楽器有害物質限度量の国家標準化 未公布
包装回収表示改正
- 米国
TSCA 成形品中の難燃剤使用制限
PIP(3:1)規制 延期（2024/10/31）
DOE 外部電源効率試験手順改正
DOE バッテリーチャージャー試験手順改正

メイン州 PFAS 規制
コロラド州 PFAS 規制
- カナダ
特定有害物質規制改定の動き
VOC 規制
ホルムアルデヒド規制ガイダンス公開
- その他
EAEU 省電力規制延期（2023/09/01）
ワシントン条約(COP19) 附属書 I/II 改正提案
バーゼル条約附属書の改正（非有害廃棄物の扱い）
EU 電池指令から電池規則へ
EU 包装廃棄物指令から包装廃棄物規則へ

その他特記事項

欧州における循環型経済活動計画の推進に呼応する形で、他地域でもリサイクル法・規制の見直しが活発化しています。

中国における強制認証 CCC 制度の改正にともない、AV 機器が対象除外となったことで輸出対応における規格申請も軽減されると思われます。

(2) MIDI 規格委員会

MIDI2.0 部会（オンラインで実施）月次開催

昨年度に引き続き、コロナ禍でオンサイトでの部会開催が困難なため、Teams を活用した

オンライン会議と規格書審議を実施。

事業報告

① MA 総会開催日程に合わせた AMEI/MA 年次合同会議を開催

2023 年 1 月 24 日午前 10 時よりオンラインにて開催

AMEI ならびに MA の昨年度の活動報告

MIDI 2.0 規格開発と審議に関する双方意見交換と今後の計画の確認

② MIDI2.0 部会

引き続き、コロナ感染防止のために Teams のリモート会議システムを利用したミーティングを毎月実施。MIDI2.0 各種規格書の審議、MIDI2.0 規格書の日本語訳の推進、MIDI2.0 ロゴ、MIDI2.0 開発環境・ツールの検討、その他 MIDI2.0 関連情報の共有を行った。MIDI2.0 部会 Piano Profile WG にて Piano Profile の規格策定実施中。SMF2 WG との連携協議。

MA とは、引き続き主要メンバーと良好な連携を継続、重要な案件についてはリモート会議を適宜実施。

・ MIDI2.0 規格審議：

MIDI 2.0 Specification Overview, MIDI-CI specification and UMP&MIDI2.0 Protocol のアップデートのレビュー、ファンクションブロックに関する審議

- ・ MIDI Workbench や ProtoZOA による MIDI 2.0 開発審議とプロトタイピング
- ・ MIDI 2.0 インプリメンテーションチャートの審議
- ・ USB MIDI 2.0 Host Driver for Windows の開発

2022 年 9 月に開始。オープンソース形式を目指し、AMEI がプロジェクト管理、テストを行いながら、開発を外部開発会社に委託。マイクロソフトは API 開発と Windows Driver の提供。MA の役割は当該規格のコミットならびにプロモーション。

・ Piano Profile Working Group

オンラインによる規格審議を月次開催。参加数社による仮説の実証。Piano Profile specification のドラフトに対する審議。

・ MIDI2.0 規格書日本語訳：

今後の規格書の日本国内での展開や MIDI2.0 検定での利用を見据えて、MIDI2.0 主要規格書の日本語訳を継続。完了し次第 AMEI ホームページに公開。

・ MIDI2.0 開発環境・ツールの検討：

Self-Certification および MIDI2.0 デバイス開発のための環境・ツールについて議論。MA 側の Prototype WG と連携し、既存のツールである「Workbench」をベースとしたツールの開発。

- ・ SMF2 Working Group

SMF2.0 のベース規格となる SMF CLIP ファイルの仕様について論議。MA から提案された仕様に対して各社の意見をまとめて MA 側に送付。最低テンポの仕様について改善を求め、採用していただいた。

(3) 著作権・ソフト委員会

- ・ 著作権・ソフト委員会：定例会 10 回
月例の定例会を通じて、情報提供・意見交換・決議を実施
- ・ 音楽配信部会：計 10 回
一般社団法人日本音楽著作権協会(以下 JASRAC)との協議のためのネットワーク音楽著作権連絡協議会(以下 NMRC) 総会・世話人会(2 回)、
定例会(8 回)
- ・ ソフト規格部会：計 6 回
定例会および GCP-WG(5 回)、
海外ビジネス展開 WG(1 回)
- ・ カラオケ部会：計 6 回
定例会を全 2 回開催(5/9, 8/22)
JASRAC との間で第三者機関等の活用の検討に基づく実務検討会を全 1 回開催(11/16)
株式会社 NexTone(以下 NexTone)との協議を全 2 回開催(4/5, 5/19)
文化庁への訪問(1/16)
- ・ 音楽電子出版部会：計 6 回
定例会(6 回)

事業報告

(全体)

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引続き Web 会議形式で定例会を実施した。

(部会)

【音楽配信部会】

- ・ ネットワーク音楽著作権連絡協議会(NMRC)として著作権管理団体と協議。
 - ・ 定例部会(原則月 1 回)を通して、情報共有及び NMRC への AMEI 意見の集約。
 - ・ 4/7, 6/2, 7/7, 9/1, 12/1 に開催。
 - ・ JASRAC との協議
- ① JASRAC 協議事項(サブスクリプション下支え金額・共有サービス・映像+音声許諾)について WG 形式で緊密に意見交換を行い、下支え及び共有サービスについて合意。
 - ② おあずかりサービス延長依頼 1 年間の延長合意。
- ・ その他

文化審議会著作権分科会の審議動向について都度共有。

【ソフト規格部会】

〈ソフト規格部会およびGCP-WG（同日開催）〉

- ・ 5/26, 9/22, 11/17, 1/19, 3/23 にオンラインで開催
- ・ 音楽教室に関する JASRAC 使用料問題の動向について情報を共有
- ・ コンテンツ侵害事例と対処例の情報交換
- ・ 適正な音楽利用に関する研究（JASRAC 使用料規程に対する事例研究）
- ・ 文化審議会著作権分科会での審議状況を共有

〈海外ビジネス展開 WG〉

- ・ 欧州の著作権指令（EU Digital Single Market Directive）について情報収集。
2～3月にオンラインでWG開催予定。

【カラオケ部会】

- ・ NexTone との間で、業務用通信カラオケの使用料規程に基づく基本使用料及び利用単位使用料の取り扱いについて確定的合意に至った。
- ・ NexTone との間で、当協会加盟カラオケ事業者が締結する利用許諾契約について、以下のそれぞれの期間につき、暫定的な取扱いについての合意を各々形成し、かかる合意書を各々締結。
 - ① 2020年7月1日～2020年9月30日
 - ② 2020年10月1日～2020年12月31日
- ・ NexTone との間で、当協会加盟カラオケ事業者が締結する利用許諾契約の内、業務用通信カラオケの使用料規程に基づく基本使用料及び利用単位使用料の2021年1月1日以降の取り扱いについて確定的合意を形成し、2022年7月19日付合意書を締結。

【音楽電子出版部会】

〈音楽電子出版部会〉

- ・ 楽譜や歌詞の可視的利用にかかる JASRAC 料率について、過去の議論をもとに再度議論を行う。6/13, 7/11, 9/12, 10/17, 1/16, 3/13 部会開催。

（4）普及委員会

1. MIDI 検定事業

【令和4年度 MIDI 検定試験】

- 2級1次、3級筆記試験

（一般受験はオンライン形式、団体受験は従来通りの形式にて実施）

受験者数 338(317)名（3級）、77(103)名（2級1次）

合格者数 199(123)名（3級）、53(44)名（2級1次）

- 1級試験（8月5日～15日実施）

受験者数 10(23)名

合格者数 5(9)名

- 2級2次試験（令和4年2月18日～20日にオンラインにて実施）

受験者数 40(45)名

合格者数 32(27)名

【令和4年度指導者認定講座】

- 4級指導者認定講座の実施
オンライン 5/29 : 12(20)名
- 3級指導者認定講座の実施
オンライン 7/24 : 12(12)名
- 2級指導者認定講座の実施
オンライン 9/25 : 9(10)名

※()内は昨年実績

(5) 広報委員会

- 会報「AMEI News」編集会議3回（8月12日、11月25日、3月31日）
- セキュリティー強化対策の検討会議1回（12月14日）
- サステナビリティ強化対策の検討会議1回（2月8日）
- 会報『AMEI News』発行 3回
- ◆ Vol.77 2022年 6月28日 発行
 - ・ 安全や環境などの規制に関連する電子楽器の表示について
 - ・ MIDI検定試験実施報告
 - ・ 著作権・ソフト委員会 早稲田大学講座理工学術院 AMEI 連携講座
 - ・ AMEI会員名簿・令和4年度MIDI検定告知 等
- ◆ Vol.78 2022年 9月30日 発行
 - ・ 一般社団法人音楽電子事業協会第11回通常総会報告、新役員紹介
 - ・ 令和4年度役員名簿・組織
 - ・ 令和4年度事業計画 委員会活動（案）
 - ・ MIDI検定オンライン化への取り組みについて
 - ・ AMEI会員名簿・第11回通常総会議事録の開示報告 等
- ◆ Vol.79 2023年 3月20日 発行
 - ・ MIDI規格委員会：Windows用USB MIDI2.0ホストドライバーの開発へ
 - ・ 製品安全・環境委員会報告：中国の安全・EMC規格動向について
 - ・ 早稲田大学連携講座での講義実施
 - ・ AMEI会員名簿・令和5年度MIDI検定告知・SysExID会員募集 等
- AMEI ホームページ運営
 - ・ 委員会からのお知らせ
 - ・ AMEI NEWS
 - ・ AMEI 出版物

- ・ MIDI 規格書等ダウンロード
- ・ 会員専用ページ
- ・ What' s new、 information

● セキュリティー強化

- ・ WEB サーバー (amei.or.jp) リプレイス、個人情報の取扱状況確認 等